

# 寺子屋

# んだじゅ

## コンセプト

最近、テレビや新聞に、親や自分の子供、他人を殺す事件、また、生活週間病などの食生活や運動不足による病気などのニュースを目にします。この事は、個人や家庭の問題ではすまされない事だと思います。こうした原因の一つに、地域の人々との交流や子供の時からの遊び方や、教育方法に問題があるのではないかと考えました。今の日本は、機械だらけになり、子供の遊びも家にこもりきりのTVゲームになり、外で遊ばない子供連が増えています。

これらを解決するために、私達は昔の日本をもう一度取り戻す事を考えました。以前は、外で遊んだり、友達大勢と一緒に遊びがありました。食べ物は旬の物を地域で独特の方法で料理していました。伝統の行事では、大人から子供まで一緒に行動していました。こうした事を通して、伝統が育まれていました。21世紀を背負って立つ私達が、日本独特の伝統を理解していなければ、日本が日本ではなくなってしまうでしょう。昔から日本人が伝えてきた伝統を失ってしまうことは、貴重な財産を失ってしまう事と同じだと思い「寺子屋～んだじゅ～」を提案しました！

## 解決方法

小、中学生の時（義務教育）から、日本の伝統文化の授業をする。

「んだじゅ」とは、最上の方で「そうず」という意味です。

<教科書内容>昔の遊び、郷土料理、行事とそのいわれ  
全国用&地方用があります

## <寺子屋～んだじゅ～の授業内容>

- ① 週1回のペースで授業を実施する。
- ② その月にある行事、実習をする。
- ③ 1年に1回、発表会や展覧会をする。
- ④ 例として、かるた（昔の遊び）で楽しみながら覚えられるようにする。
- ⑤ 先生（講師）は、退職した60歳以上の人にもお願いする。



## <授業1例>

### 最上版 行事カルタ

もがみ

カルタは、難しく考えなくても何度もやっているうちに自然に頭の中に入ってくるので自然に伝統が伝わります。カルタに興味を持つ事によって、家に帰ってから親や祖父母に伝統料理を作ってもらったり手伝ったりして、家族の会話が増えるでしょう。

覚えた遊びでテレビゲームやパソコンに夢中な人が多い現代の子供連にも体を動かして遊ぶ楽しさが伝わるでしょう。また昔の遊びは数人でする遊びが多いので友達も増えるし、家族などでやるといいコミュニケーションが増えると思います。

このカルタは全国各地でカルタの内容が違うので自分の土地の伝統、風習がより詳しく学ぶ事ができると思います。

最上町を中心とする料理や行事、遊びをなるべく優しく覚えらるる方法を考えました。

#### (内容)

- 絵札には行事内容、伝統文化、伝統料理、昔の遊びなどと読み札の最初の文字が書いてある。
- 読み札には絵札の行事が書いてある。
- 地域によって、カルタの内容が違います。



あ

あつたまるぜ  
納豆汁



か

顔は見ないで  
イナゴ炒り



さ

「さーむいよ  
おばあちゃん」  
「冬至かぼちゃ  
食いなさい」



た

高くあげてね  
お手玉  
ポンポン



な

なんだこりゃ！  
あつと属く  
あけびの  
挟み焼き



い

いい味  
出してる  
鮎御飯



き

キャンディと  
間違えないでね  
コロコロビー玉



し

新庄中  
におい漂う  
かど焼き大会



ち

ちようちん  
片手に  
先祖に  
対面



に

虹色に光って  
はじくよ  
ピカピカ  
おはじき



う

うなぎ食って  
夏ばて解消



く

くじらもち  
買って嬉しい  
おひな様



す

すばらしい  
あなたの働き  
祝います



つ

つるつと一口  
いものこ汁



ぬ

ぬるつとな  
正月食うぜ  
八杯とろろ



え

栄養たっぷり  
どんじょ汁



け

けつたり  
ついたり  
はすむよ  
まりつき



せ

世界に届け  
みんなのはね



て

照りつける  
太陽の下の  
初泳ぎ



ね

ねばりとこしの  
よでなもち



お

怒って  
ブンブン  
ぶんぶんこま



こ

転ぶな動くな  
止まってて



そ

それ投げろ！  
メンコが君を  
待っている



と

どんな形に  
なるのかな？  
あやとりみんな  
で楽しもう！



の

野原にも  
お花がいっぱい  
花見にいこう！

わ  
私は町一番の  
マイメイド



ら  
ラスト一本  
さあ勝負!



や  
やっぱり草笛  
音がいい



ま  
まいった  
まいった  
まいった  
たけ御飯



は  
はがためもち  
気合いで一口  
ああうめー!



を  
念仏を  
唱えて極楽  
お地藏様



り  
リズムに  
合わせて  
絵書き歌



ゆ  
揺れてるケン玉  
上手にのせる



み  
みんなが喜ぶ  
田植え踊り



ひ  
ひっぱれ山車  
つつつつつ



ん  
んだじゆ  
これを食べなきや  
秋彼岸



る  
留守番の  
ばあちゃん  
「カブ漬け」  
漬けている



よ  
夜はきれいな  
月を見よう



む  
昔から人類  
みな兄弟



ふ  
無事に育って  
下さいな



れ  
レッツゴー  
鳥を守りに  
ゴーゴー



め  
飯が進むぞ  
進むぞ  
味噌漬



へ  
べそら漬  
辛くて口から  
火が出るぞ



ろ  
ローマ字で  
世界にとべー



も  
桃の節句の  
おひな様



ほ  
ほら拾え!  
もちまきルン  
ルンおばちゃん  
エプロン





例1) 日本の行事、伝統を知り、自分は日本人だと自信を持って言えるようになり、外国の人々にも自国のことがきちんと説明できるようになる。

例2) かるたや授業の中で学んだ、昔の遊びや行事から会話や遊びを通して友だちや地域コミュニケーションが増える。

例3) かるたは持ち運びも楽なコンパクトサイズなので、学校だけでなく、家に帰ってから、家族や友達などと、楽しみながら昔を学べる。

例4) 昔の遊びは、体を動かす事が多いので、家に帰ってもテレビゲームの生活ではなくなり、健康が促進され心身が健全になる。

例5) 退職しても働きたい人が働けるで、お年寄りの豊富な知識を財産として活用できる。

例6) 伝統料理は旬の食材を使い栄養のバランスがとれているので食生活が改善される。

メリット

## まとめ

この「寺子屋～んだじゅ～」の授業で、昔の遊びや食べ物、行事を知り積極的に実行して、親と子の会話や地域との交流ができるようになります。大人から子供まで、コミュニケーションをはかる事、地域の人々と交流する事で、地域が人を育て、社会性のある人間になるでしょう。そして、殺人事件や生活週間病などの、問題が減っていくでしょう。このようにして、昔のような活気が戻ってきたら必ず今よりは楽しく過ごしていけるのではないのでしょうか。

私達も伝統を調べながら、日本の伝統は必ず意味があり、食べ物にしても体にいいからと言うことで作られた、と言うことを見直させられ日本人として伝統を受け継ぎ、いつまでも「日本が日本である」事が私達の願いです。